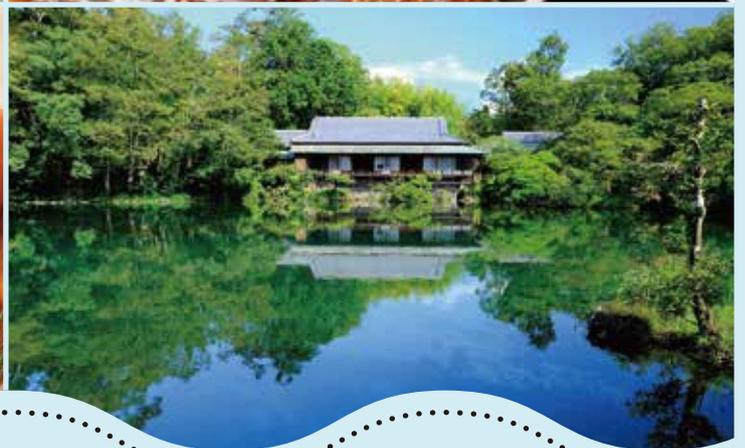


第3次

三島市 観光戦略 アクションプラン



オール三島で観光交流客数810万人を目指します



令和5年3月 三島市

アクションプランの概要

背景と目的

三島市は、コロナ禍前には700万人を超える観光交流客数がありましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で、その観光交流客数が半減するなど、市内観光業界も大きなダメージを受けました。他方で、コロナ禍を好機と捉えると、マイクロツーリズムをはじめとした安心・安全な観光への期待と需要の高さから、市民が市内の観光資源を再認識する機会になり、近隣地域の方からの観光地としての認知度向上に繋がる機会となりました。

策定時現在のコロナ禍脱却の転換点において、市と観光関連団体が、共通の理念のもと、計画的に観光関連事業を展開し、アフターコロナ時代の新たな観光まちづくりを目指すための指南書として、第5次三島市総合計画を踏まえた新たな三島市観光戦略アクションプランを策定しました。

目標

第5次三島市総合計画における観光に関する実行計画として、以下の目標を設定しました。

- ①三島市ならではの観光資源を磨き上げ、情報発信を強化する。
- ②三島市内外の関係者と連携し、持続可能な観光地域づくりを推進する。
- ③国内外から誘客を図り、消費行動を誘発する。

推進期間

2023年(令和5年)4月～2028年(令和10年)3月

実施主体

三島市、三島市内の観光関係者、三島市民や周辺地域の観光関係者など、オール三島で推進します。

目標値

本プランでは、以下の目標を設定し推進していきます。

目標(指標)	参考値 (平成30年度)	現状値 (令和3年度)	目標値 (令和9年度)
観光交流客数	7,748,456人	4,436,615人	8,100,000人
宿泊客数	379,024人	323,963人	600,000人
総合観光案内所来訪者数	86,352人	47,468人	90,000人
三島市観光協会HPアクセス数	323,771件	400,044件	500,000件
三島市ふるさとガイドの会案内客数	5,260人	1,405人	5,500人

【参考】

指標	現状値(令和3年度)
市内観光消費額	【宿泊有り】 10,343円/人
	【宿泊無し】 2,669円/人

※本プラン作成にあたり令和4年度に実施した来訪者アンケートの市内観光消費額2割程度の増加を目指します。

マーケット

第5次三島市総合計画、現状分析(本プラン作成にあたり実施)を踏まえ、三島市の観光マーケットを設定しました。これをもとに実施主体が、各種事業のターゲットを設定し、取組を推進します。

エリア

三島市・周辺地域

三島市や三島市を含む周辺地域の観光資源や情報を周知し、居住地や就業地における観光地としての新たな発見と再認識を図ります。

静岡県内

三島市や三島市を含む周辺地域の観光資源や情報を周知し、県内有数の観光地として三島市の認知度を向上します。

国内

首都圏と中京圏を結び、富士山・箱根・伊豆の観光ハブ拠点としての地の利を活かした観光誘客を進めます。

海外

東海道ゴールデンルート上に位置する強みを活かし、観光ハブ拠点として情報発信やプロモーション、多言語化などの受入環境の整備を図り、観光誘客を進めます。

客層

事業実施主体により旅行形態、年齢層などの属性を踏まえたメインターゲットを設定し、事業を推進します。

三島市の観光資源

現状分析を踏まえた三島市及び周辺の観光資源は、以下のとおりです。



自然体験



学習体験

山中城跡

三嶋大社

三嶋大祭り

街道文化
伝統文化

シャギリ

三島古今伝授の里

三嶋厩

三島千句

三嶋柄

佐野美術館

絵本のお店

芸術文化

楽寿園

東海道～箱根八里

向山古墳群

富士・箱根・伊豆
のゲートウェイ

箱根西麓三島野菜

三島うなぎ

みしまコロッケ

わさび

BAR

イタリアン

食文化

自然・景観

富士山

伊豆半島
ジオパーク

駿河湾

水と緑・せせらぎ

源兵衛川、桜川、
柿田川など

清住緑地
白滝公園など

川べり散歩

シェアサイクル

サイクリング

ツーリング

スポーツ体験

スマート
ウェルネス



ウォーキング
ジョギング
トレッキング

アーバンスポーツ
eスポーツ

ラジオ体操

三島スカイウォーク

伊豆フルーツパーク

伊豆・村の駅

アクティビティ

ファミリー・
レジャー

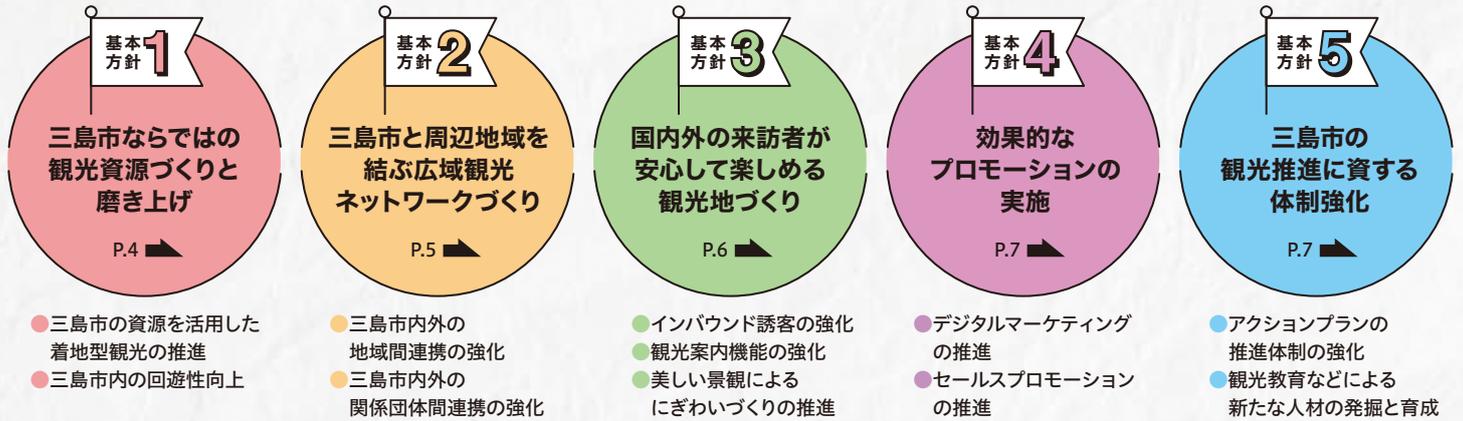
食体験



各種観光資源の魅力を踏まえ、「自然体験」、「スポーツ体験」、「歴史・文化体験」、「食体験」に分類し、**着地型観光のテーマとして活用**していきます。

基本方針と戦略

第5次三島市総合計画、調査結果を踏まえて、本プランの基本方針と戦略を設定しました。



取組内容

基本方針1 三島市ならではの観光資源づくりと磨き上げ

戦略1 三島市の資源を活用した着地型観光の推進

三島市の自然、歴史・文化、食、スポーツに関する観光資源を磨き上げ、それらをテーマとした着地型観光を推進し、新たな観光ルートの開発を進めます。



自然体験の推進

楽寿園、源兵衛川、中郷温水池、清住緑地、柿田川などを含むせせらぎ回遊ルート、富士山・駿河湾の眺望、伊豆半島ジオパークなどの自然資源を活用した着地型観光を推進し、観光交流人口の拡大を図ります。



歴史・文化体験の推進

三嶋大社、三嶋大祭り、山中城跡、日本遺産「箱根八里」、三嶋曆師の館、向山古墳群、三島古今伝授の里、三島千句などの歴史・文化資源を活用した着地型観光を推進し、観光交流人口の拡大を図ります。

食体験の推進

三島うなぎ、みしまコロッケや箱根西麓三島野菜、また、それらを販売・提供する店舗や施設などの食資源を活用した着地型観光を推進し、観光交流人口の拡大を図ります。



スポーツ体験の推進

三島スカイウォークなどのアクティビティ、サイクリング、ウォーキング、プロスポーツ、トレンドのアーバンスポーツ^(※1)やeスポーツなどのスポーツ資源を活用した着地型観光を推進し、観光交流人口の拡大を図ります。



※1 アーバンスポーツ: BMX、スケートボード、パルクール、インラインスケート、ブレイクダンスなどの都市の通りや広場で実施される都市型スポーツ。

戦略2 三島市内の回遊性向上

三島市の玄関口である三島駅、三嶋大社や楽寿園、源兵衛川などがある市街地エリア、市外からも多くの観光客が訪れる三島スカイウォークや伊豆フルーツパーク、山中城跡などがある箱根西麓エリアを結び、回遊性向上に向けた取組を進め、市内での消費を促します。



まちなか回遊の促進

三島市まちなかりノベーション推進計画や三島駅南口東街区再開発事業で魅力が高まる市街地エリアの回遊性向上により滞在時間と消費額の拡大を図ります。



市内回遊の促進

市街地エリアを含め、市内に点在する観光資源の回遊性向上により滞在時間と消費額の拡大を図ります。

三島市と周辺地域を結ぶ広域観光ネットワークづくり

戦略 3

三島市内外の地域間連携の強化

箱根西麓エリアや富士山・箱根・伊豆地域と連携することにより、観光ハブ機能を強化し、3大都市圏間、東海道ゴールデンルート上に位置する強みを活かした観光誘客を進めます。

市街地エリアと箱根西麓エリアとの連携強化

三島観光案内所、三島駅南口広域観光交流拠点を活用し、市街地エリアと三島スカイウォークなどが立地する箱根西麓エリアとの連携を強化し、市内観光の充実を図ります。



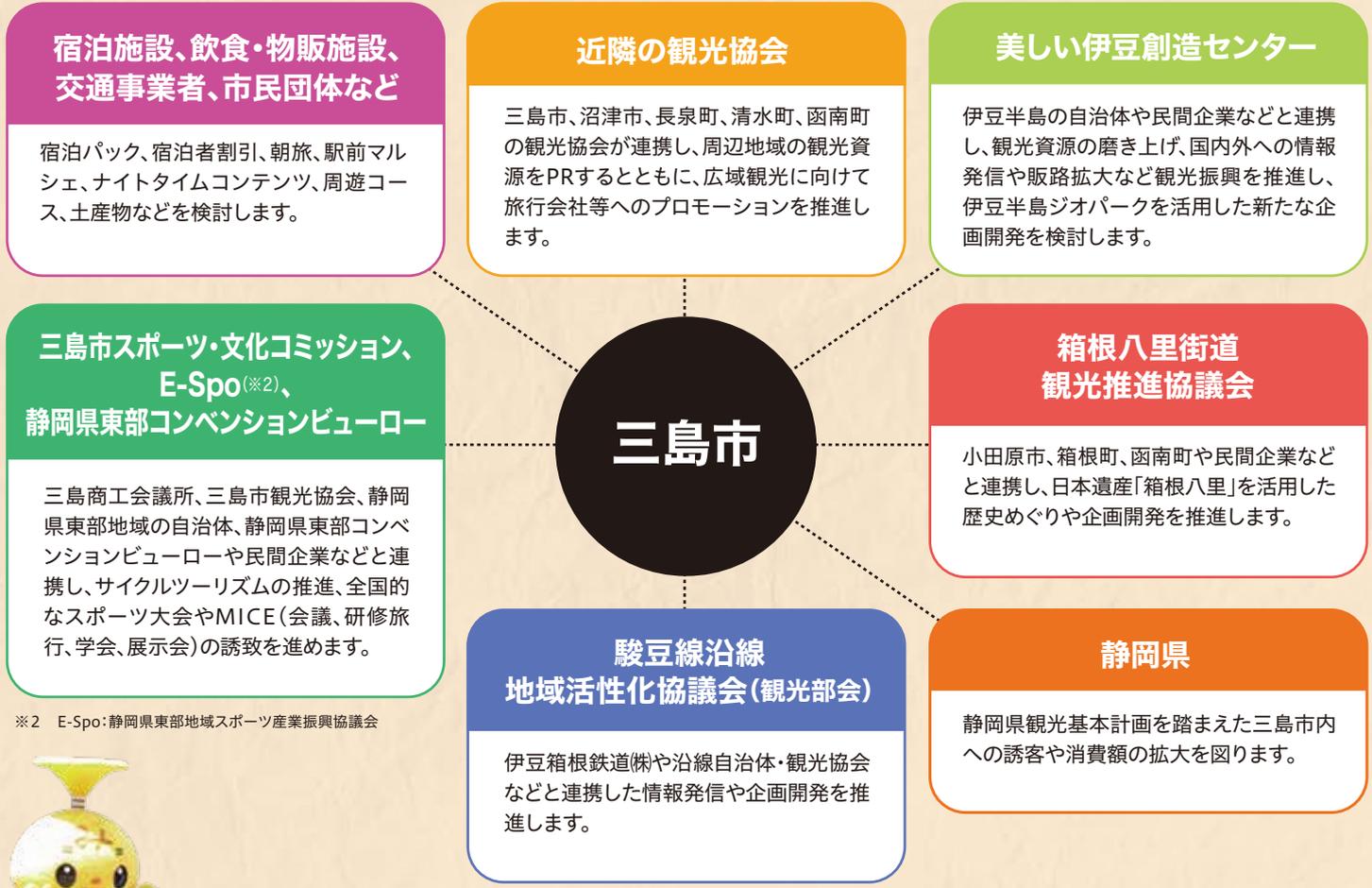
富士山・箱根・伊豆地域との連携強化

富士山・箱根・伊豆地域の観光ハブという利点を踏まえ、世界文化遺産「富士山」、日本遺産「箱根八里」、伊豆半島ジオパークなどの資源を活用した広域観光ネットワークを構築し、市内誘客を図ります。

戦略 4

三島市内外の関係団体間連携の強化

より魅力的な観光事業を推進するために、三島市内外の関係団体との連携を強化します。



※2 E-Spo:静岡県東部地域スポーツ産業振興協議会



国内外の来訪者が安心して楽しめる観光地づくり

戦略 5 インバウンド誘客の強化

三島市インバウンド誘客戦略を推進し、インバウンドの誘客を強化します。



三島市インバウンド誘客戦略の推進

インバウンドの動向や嗜好などの特性を的確に把握し、持続的かつ発展的に、誘客できるよう、静岡県観光協会や美しい伊豆創造センターなどと連携し、プロモーションの充実、観光コンテンツの充実、受入環境の整備を図ります。



戦略 6 観光案内機能の強化

観光案内所や市内ガイドの機能強化とともに、駐車場の充実やサインの多言語化など、来訪者の利便性が高い環境整備を推進します。



観光案内の充実

三島駅前観光案内所の来訪者対応の機能充実とともに、多言語対応できるガイドの充実、市民自らが案内人となることによる観光案内の充実を図ります。



関係団体の観光サイトやSNSの充実

三島市及び三島市観光協会をはじめとする関係団体のWEBサイトやSNSなどを活用した情報発信の充実とともに、多言語化によるインバウンド対応も推進します。



駐車場の充実

関係団体が連携し、観光施設などが抱える駐車場問題の解決策を、ソフトとハードの両面で検討し、駐車サービスの充実を図ります。



観光案内サインの充実

観光施設などにおける案内サインの多言語化など情報提供機能の充実を図ります。



Wi-Fiの整備

来訪者が情報検索や情報発信ができるよう、観光施設などのWi-Fiの整備を推進します。



観光施設のユニバーサルデザイン化の推進

観光施設のバリアフリー対応、トイレ環境の充実などを図ります。



戦略 7 美しい景観によるにぎわいづくりの推進

市民を含む来訪者がいつ訪れても美しいと感じる、安心・安全な観光まちづくりを推進します。



花があふれる観光まちづくりの推進

「ガーデンシティみしまプロジェクト」を推進し、オープンガーデンへの取組など、ごみのない、花があふれる美しい観光まちづくりを推進します。



安心・安全な観光まちづくりの推進

行政、市民、事業者、観光施設などが連携し、治安の良い、安心・安全な観光まちづくりを推進します。

効果的なプロモーションの実施

戦略 **8** デジタルマーケティングの推進

データを活用したプロモーション戦略を検討し、SNSや動画サイトによるプロモーションを展開します。



データを活用したプロモーション戦略の検討

WEBサイトやSNSのアクセス分析、RESASなどのデータ分析などを踏まえて、プロモーション戦略を随時見直します。



SNSを活用したプロモーションの展開

国内外のSNSに三島市の観光情報を定期的に発信するなど、SNSを活用したプロモーションを展開します。



動画サイトによるプロモーションの展開

自然、歴史・文化、食などの動画を作成し、動画サイトを活用したプロモーションを展開します。

戦略 **9** セールスポモーションの推進

ドラマや映画などのロケツーリズムを推進するとともに、旅行会社へのセールスポモーションを推進します。



ドラマや映画などのロケツーリズムの推進

ロケツーリズム協議会などと連携し、ドラマや映画などのロケ誘致、ロケ地マップの作成などを行い、ロケツーリズムを推進します。



旅行会社へのセールスポモーション

シティプロモーションを図るため、旅行会社へのセールスポモーションを推進します。

三島市の観光推進に資する体制強化

戦略 **10** アクションプランの推進体制の強化

アクションプランの推進体制を確立し、観光に関する研修などによる人材育成に取り組めます。

「三島市観光戦略アクションプラン推進会議(仮)」の設置・運営

アクションプランの策定部会を継承した「三島市観光戦略アクションプラン推進会議(仮)」を設置・運営し、データ分析による取組の進捗確認と見直しをすることで、継続的な取組を推進します。



観光に関する研修などの実施

関係団体やアクションプランを推進する参加者の知識向上を図るセミナーや勉強会などを開催するとともに、参加者間のノウハウ共有による連携強化を図ります。

戦略 **11** 観光教育などによる新たな人材の発掘と育成

市内の教育機関や移住者などとの連携により、将来の三島市の観光を担う人材育成に取り組めます。

教育機関との連携

教育機関と連携した観光教育として、三島市を知りPRする出前授業や、観光商品開発などに取組み、三島市の観光を担う人材育成を推進します。



観光人材の発掘と連携

観光に関わる人材の発掘と、新たに発掘した人材との連携により、新たな観光事業を展開します。



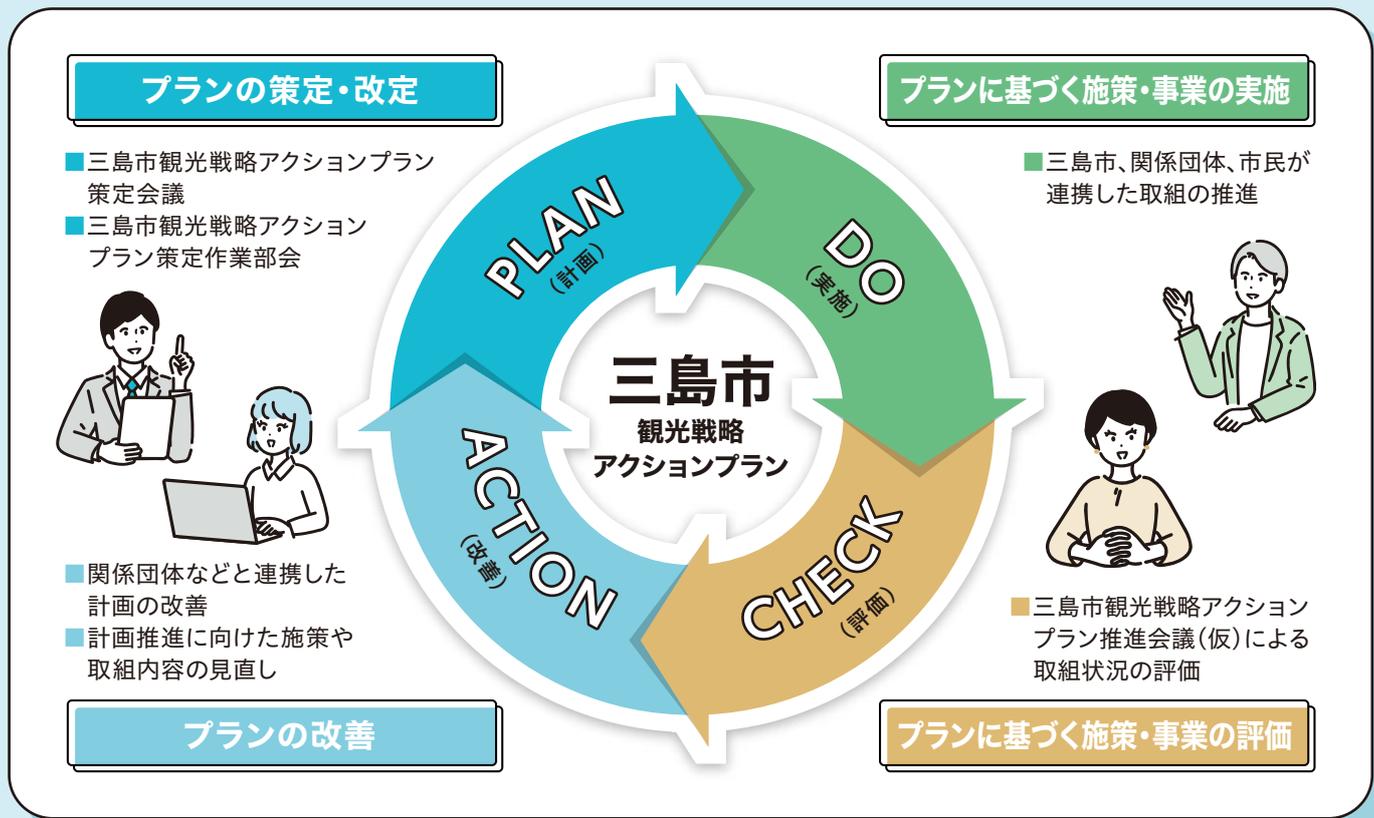
移住者や来訪者などとの連携

移住者や来訪者などと連携し、新たな三島市の魅力の発掘と発信を図ります。



アクションプランの推進

PDCAサイクルにより、三島市と関係団体などが連携してアクションプランを推進します。



アクションプランの検討組織

本プラン策定にあたり、以下のメンバーによる策定会議と策定作業部会を開催し、戦略や取組を検討しました。

氏名(敬称略)	所属など	役職	区分
宍戸 学	日本大学 国際関係学部 国際総合政策学科	教授	学識者【座長】
宮崎 眞行	(一社)三島市観光協会	専務理事	観光協会
坪内 祐一	三島商工会議所	専務理事	経済団体代表
岩井 大	(株)フジコー 開発事業部	部長	観光施設代表
久保田 直樹	富士山三島 東急ホテル	総支配人	宿泊施設代表
前田 智子	ホテル昭明館	女将	女性経営者代表／観光協会副会長
山本 豊	(株)山本食品	代表取締役	飲食小売業代表／観光協会副会長
伊藤 政嗣	三嶋大社	総務課長	歴史文化施設代表
齊藤 昌広	伊豆箱根鉄道(株)観光事業部兼総合企画部	執行役員／部長	公共交通代表／観光協会副会長
斎藤 幸蔵	三島市ふるさとガイドの会	会長	市民団体代表
遠藤 寿彦	(株)GeolocationTechnology	顧問	情報発信・DX／スマートシティ推進協議会観光部会会長
西川 達也	三島市産業文化部	部長	行政

三島市 産業文化部 商工観光課

〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47

TEL 055-983-2656